

プレートフィンヒーター

■機能 温・熱風発生用

■熱媒体 蒸気

■用途 ①産業用機械分野／各種工業製品の材料や加工工程での乾燥を目的にあらゆる分野で幅広く採用されています。

②空調分野／ビル、ホテル、劇場、工場、船舶など広範囲にわたるビジネス空間と居住空間の温風暖房装置に用いられています。

■特長 プレートフィンヒーターは最も経済的で且つその使用用途に応じた材料の選定は勿論、過酷な条件に充分耐える構造をご提案申し上げます。

■エレメント素材

(チューブ) 鋼管(SGP, STPG, STB)

ステンレス管

(SUS304, 304L, 316, 316L)

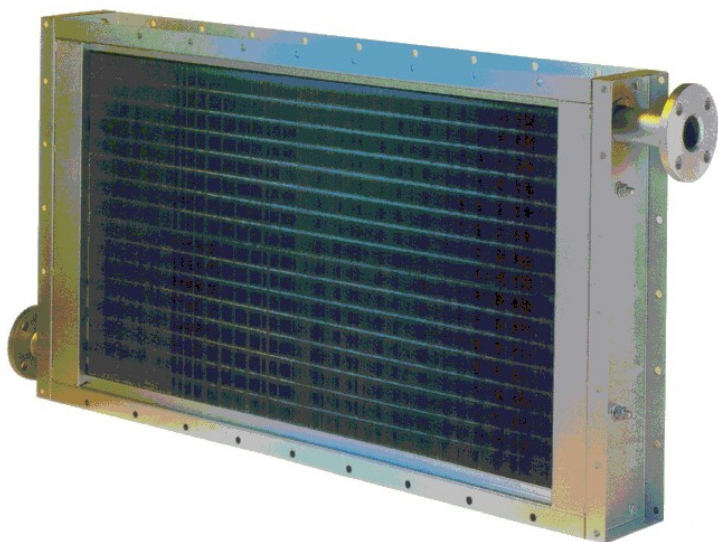
銅管

(フィン) アルミフィン、銅フィン、SUS

フィン、銅フィン

■標準仕様

1. チューブ 17.3mm (10A SGP)
2. フィン 0.25t 純アルミニウム板
3. フィンピッチ 3mm, 3.5mm
4. 列数 1～8列
5. 段数 4～36段
6. 有効長 2800mmまで



■ヒータの設計に際し下記事項をご指示頂ければコンピュータにより即座に仕様をご提案申し上げます。

1. 風量 m^3/min 又は m^3/h
2. 入口空気温度 $^{\circ}C$
3. 出口空気温度 $^{\circ}C$
又は必要熱量 $kcal/h$
4. 使用蒸気圧力 kgf/cm^2G
5. エレメント材質
6. 気密型又は非気密型の別

■プレートフィンヒーターの設置並びに取扱上の注意事項

①配管は全てコイルとは別個に支持し、膨張、収縮によるひずみを吸収するため配管支持部にはスウィング・ジョイントを用いるなどの配慮をお願いします。硬直な配管連結は重大な損傷を起こす原因となります。

②コイルを横向き又は水平に設置する場合は、ドレンの排出方向に少なくとも1/50の勾配で取り付けて下さい。

③蒸気主管内にたまったドレンがコイル内に流入しないようにして下さい。

④蒸気圧力は設計時における常用圧力以上にならないように注意願います。

⑤蒸気出口弁を開にした後、入口弁をゆっくり開けてください。又停止時は入口弁を閉じ、次に出口弁を閉止して下さい。

⑥長期停止又は凍結の恐れのある場合は、コイル内の凝縮水を完全に排出しておいて下さい。

⑦空気がコイル全面に接するように設置して下さい。

⑧コイル表面の汚れは圧縮空気、水、蒸気などにより洗浄して下さい。